教　科	商業	科目	電子商取引	単位数	小学科・学年	教科書
				３単位	情報処理科・３年	電子商取引（実教出版）
副教材	補助プリント					
学習目標	情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報に関する知識と技術を習得させ，情報通信ネットワークを活用することの意義や課題について理解させるとともに，情報通信技術を電子商取引に応用する能力と態度を育てる。					

評　価　の　規　準　・　観　点			
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報に関することについて関心を持ち、積極的に取引を行うことができているかを評価する。	商取引における商品の選定を正しく行うことができ、正しい判断のもと取引を行うことができているかを評価する。	情報通信ネットワークを活用した商取引における商品の提示を適切に行うことができる技術と表現力が身に着いているかを評価する。	情報通信ネットワークを活用することの意義や課題について理解しているかを評価する。
・　授業における態度、意欲 ・　実習の状況	・　実習の状況	・　作品作成等の取組状況	・　定期試験 ・　小テスト
評価の方法	授業における意欲・態度、出欠状況、課題の提出、実習への取り組み、小テスト、定期試験等を上記の４観点に基づいて総合的に評価する。		

学　　習　　の　　内　　容（特色を含む）			
月		月	
4	オリエンテーション 第１章　情報通信技術の進歩とビジネス １　ビジネスの変化	10	３　ウェブページ制作の基礎 ４　ウェブページ制作の応用　〔実習〕 中間試験
5	２　情報通信ネットワークの活用と課題　〔実習〕 中間試験 第２章コンテンツの製作	11	第４章　ウェブページの公開 １　ネットワーク機器の種類と機能 ２　公開の方法 第５章　電子商取引とビジネス
6	１　ファイルの形式　２　図形 ３　画像　４　動画 ５　音声　〔実習〕	12	１　電子商取引のしくみ　〔実習〕 期末試験
7	期末試験 ６　情報の統合　〔実習〕	1	２　企業間取引と企業対消費者間取引 ３　電子決済の仕組みと方法 ４　電子商取引システムの作成　〔実習〕
9	第３章ウェブデザインと広告・広報 １　ウェブページ制作までの手順 ２　ウェブデザイン設計　〔実習〕	2 3	学年末試験

担当者からのメッセージ及び特色
１　授業 基本的な知識、技術の習得と作品制作等の実習を中心に授業を進めます。配付されたプリント等は作品制作に活用できるようファイルに整理しておくこと。 ２　家庭では インターネットに接続できる環境があれば、授業内容の復習や今の時代に合った電子商取引の予習等を行うことができます。ぜひ、取り組んでください。 ３　特色 教科書で学んだ電子商取引の内容が、実社会ではどのように行われているのかを積極的に調べ、自分自身のセンスを磨きましょう。